

/// racing suspension Technix NEWS 2019-1

テクニクス、TGR プロダクトの最新情報をいち早くお届け！

/// racing suspension
Technix

ON ROAD

NEW SERVICE

GSX-S1000 フロントフォークリバルビング 初期作動にしなやかさを“プラス”し極上の作動感を！

スーパースポーツ譲りのエンジンと足回りを兼ね備えるハイパーネイキッドGSX-S1000。足回りとはいうと、ストリートユースでは、初期のハリ感からギャップを拾い硬さを感じることもしばしば。また、しなやかさがなく、路面の悪い所では接地感も薄く感じ、ライダーにフォークの動きが伝わりづらい部分もある。そこで、Technixではスプリングレートを上げ、プリロード量を見直し、低速域での減衰力を上げ初期でのしなやかさと奥ではしっかりとした踏ん張りを両立。接地感を増し、リバウンドストロークを十分に取ることで、乗り心地とギャップの吸収性を獲得。ワイドに取った調整幅と低速域での減衰もしっかりついている事から、ストリートからサーキットユースまで対応可能。



ツーリングからスポーツ走行まで、上質なフォークの動きを求めるライダーにオススメのサービスメニュー。



Technixが目指す理想のダンパー特性を目指し、減衰力特性を担うバルブピストン式を変更。ピストン形状、オイル流路形状変更等で極低速からダンピングボリュームを確保しながらもフォーク全域でのリニアな作動感を狙う。

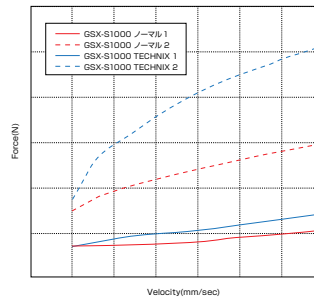
セットアップには経験豊富なテストライダーと共にストリートからミニサーキットを中心に走行テストを繰り返し、仕様を決定。実走行から得たリアルな作動感がTechnixのモデファイのポイントの一つ。

¥ 100,000

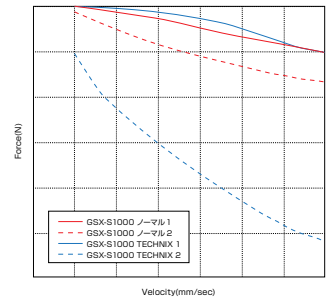
(2015-2018 モデルまで対応可能)

TGR フォークスプリングが含まれております。
フロントフォークリバルビングにはフルメンテナンス作業が含まれております。

GSX-S1000 コンプレッションの比較例



GSX-S1000 リバウンドの比較例



ダンパー減衰力特性 STD vs Technix

スプリングを作用のメインパートとしたスタンダードフロントフォーク。その作動感にはしなやかさに欠け、バタついた動きでギャップに対する追従性が悪い。そこで、Technixではコンプレッション、リバウンド共に減衰力を大幅にアップし減衰力主体の動き変更。路面の変化にしなやかに追従させることを可能に。

/// racing suspension
Technix

ON ROAD

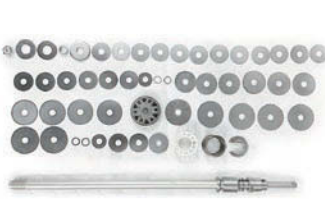
NEW SERVICE

CB1000R フロントフォークリバルビング フォークモディファイで車体に安定感をプラス！

CB1000RR譲りのエンジンと高剛性BPFフォーク備えるネイキッドスポーツCB1000R。その走りはソフトに仕上げられたサスペンションで初期の動きは良好ながら、ハイスピード時やブレーキング時の不安定さが気になる。特にフォークはその影響から前下がり姿勢になりやすく適正な姿勢を保つことが難しい場面も。Technixのフロントフォークリバルビングでは、減衰力特性を見直すことで、初期のしなやかさはそのままにブレーキング時の安定感を大幅に増し、しっかりとブレーキを握れ、更に適正な車体姿勢からコーナリング中のタイヤの接地感も増すことに成功。



スタンダードの良さはそのままに車体のディメンションの安定に効果が高く、アフターマーケットリアサスペンション装着のユーザーには特にオススメのサービス。



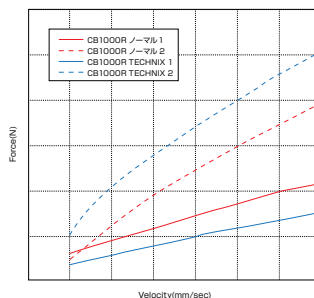
長年の経験とショック DYNO を駆使し、最終的には実走行テストからフィードバックされ決定されるバルブ仕様。無数の組み合わせから、マシンのネガを消すためにフロントフォークで出来ることを模索し形にしてい。

ストリートからサーキットまで幅広いシチュエーションでテストすることで、多くのデータの集積が可能に。CB1000Rでは、リアショックもソフト目の設定なので弊社ではNITRONのリアショックを組み合わせ実走行テスト。前後のバランスも完璧で上質でワンランク上の作動感が体感可能。

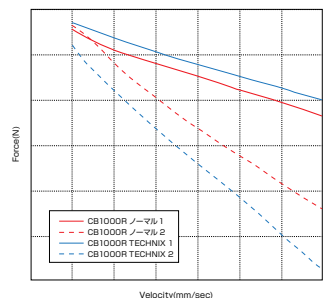
¥ 70,000

フロントフォークリバルビングにはフルメンテナンス作業が含まれております。

CB1000R コンプレッションの比較例



CB1000R リバウンドの比較例



ダンパー減衰力特性 STD vs Technix

ソフトな作動感には効果があるが、スポーツツーリング等で感じるCB1000Rのフォークのネガは足りない減衰力。そこで、Technixではコンプレッション、リバウンド共に減衰力を大幅にアップ。フォークの動きは減衰力主体の動きになり、無駄な動きは無いがしなやかな作動感を十分に感じる事が可能に。

Technix Suspension Modify "Mini Bike" 特集

費用対効果
抜群!

ミニバイクだからこそ サスペンションチューニングを!

一般的に安価な足回りを備えるミニバイク。スポーツライディングを試みたときに真っ先にアップグレードの必要性を感じるのはサスペンションだと思います。そこで、今回はTechnixがオススメする**費用対効果が抜群**のサービスメニューを改めてご紹介致します。

TASC For GROM / Z125



ホンダGROM、そしてカワサキZ125。共にSHOWA製、KYB製倒立フォークを備え見た目から足回りへの期待感は大いだが残念ながらそこはコストダウンを余儀なくされる原2。構造的にダンパーのブアさは顕著であたかもスプリングだけで動いている様な動きを感じるの否めない。TechnixのTASCでは、**内部構造を完全一新しカートリッジフォーク化**を実現。フォークの作動スピードに応じた適切なダンピングを発生し、しっかりと安定した作動感を実現し、フロントタイヤをフォークがしっかりと押すことが出来、フロントタイヤを使える走りが可能に!

FEATURES

- 内部構造一新し最新システムで**カートリッジフォーク化**
- 圧、伸び**ダンピングアジャスター**装備
- 専用**フォックスプリング**でスプリングレートの適正化
- **だれでも体感できる**圧倒的なパフォーマンス向上

特にこんなライダーにオススメです

- フロントフォークの**ブアさ**を感じベストなアップグレードを望む方
- GROM又はZ125で**スポーツライディング**を楽しむ方
- アフターマーケット**リアショック**を導入し、フロントとの**バランス**を取りたい方
- 他社のアップグレードキット等で満足できる性能を感じられなかった方

ここが
ポイント



Technixで内部パーツを完全新作。最新のカートリッジシステムで部品の構成からもそのパフォーマンス高さが思い知れる。Z125ではフォークボトムに大幅な加工を施しカートリッジの取り付けを可能とし、Technixだから出来るサービスと言える。

TASC for HONDA GROM ¥80,000 (組込み作業料別) TASC GROM

TASC for KAWASAKI Z125 ¥120,000 (組込み作業料別) TASC Z125



Z125 TASC 装着イメージ。フォークボルトトップにダンピングアジャスターを備え容易にダンピング調整が可能。フォークトップボルトはGROMが赤色、Z125は黒色の設定。

TASCとは・・・ Technix Advanced Smart Cartridgeの略称で、主に**カートリッジを持たないフォーク**へ方へは**コンプレッション**、もう一方へは**リバウンド減衰力**を発生する**ダンパーカートリッジ**を組込むTechnix独自の**ハイエンドフォークサービス**。

ショックリバルビングサービス For NSF100/NSR-mini

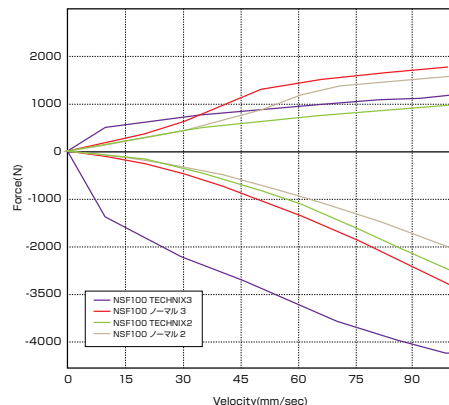
レース入門に最適なNSF100/NSR-mini。レギュレーション等でサスペンションの変更が出来ず、その性能不足からライディングのスキルアップが難しく頭を悩ますライダーも多い。特にリアショックに関しては、ダンピング不足は否めず、落ち着いた動きを求めてダンピングアジャスターを締めていくとリアショックが入らなくなると言うジレンマを生じる。テクニクスでは純正ショックのディグレッシブピストンから、テクニクス製リアピストンへ変更し、何度もテストを繰り返し最適なシム設定を施し、ブリードポート付きのワンウェイバルブを内部に備え、アジャスト機構をより有効に使える仕様に変貌させた。



写真左の純正に比べ大きく形状変更されたテクニクス製アルミマシンドピストン(右側)。リアなダンピング特性をもたらすダンピングの要。

¥38,000

適合車種: NSF100/NSR-mini



注目すべきは純正ショックの最強アジャスト(ノーマル3)です。落ち着いた動きと安定感を求めて減衰を掛けても、本当に欲しいリバウンドダンピングは全然でません。その一方、コンプレッションダンピングを大きく発生しているのがわかります。リバルビングの最強アジャスト(TECHNIX3)を見てみると、極々低速域からしっかりとリバウンドダンピングを発生し、コンプレッションダンピングは、急激な変化は無く速度変化に応じてリアにダンピングを発生しているのが読み取れます。

祝 2018全日本モトクロスIA2クラス チャンピオン獲得!

#922 古賀太基選手 CRF250R 装着パーツをチェック!!

2018年の全日本モトクロス選手権へプライベートーとして参戦の古賀太基選手が見事にIA2クラスのシリーズチャンピオンを獲得。

メーカーがその威信をかけワークスチームとして参戦する中でプライベートーがチャンピオンを獲得することは快挙と言える。

Technixでは、自社ブランドTGR (TECHNIX GEAR) で取扱いの商品で古賀選手をサポート。

古賀選手が使用したパーツは全て通常購入できる商品でファクトリー・クオリティーのパーツであることがチャンピオン獲得で証明された。

TGR レーシング ホイール

6000番台のアルミとしては最強のA6082-T6アルミビレットハブと強度としなやかさを併せ持つD.I.Dリムの組み合わせ、そして何よりもAssembled in Technixのハイクオリティーレーシングホイール。古賀選手の好みからフロントにはLT-X (特注) を、リアにはST-Xリムを使用し1度のトラブルも無く古賀選手の走りを支えた。古賀選手には何年にも渡りTGRホイールを使用して頂き、多くのフィードバックを受けアップデートを繰り返し現在に至る。古賀選手のライディングにも応える信頼のホイールと言える。



Motocross / Enduro 写真はイメージ

古賀選手使用アイテム

TGRレーシングホイール CRF250R用
品番: MCTROHCRF111
カラーニップルオプション (レッド)
品番: OPNPL-RE
ST-Xオプション (前後)※ 品番: OPSTX-A
合計価格: ¥129,000 (前後セット価格)

※古賀選手はLT-Xをフロントに採用していますが、特注の為前後ST-Xとしております。



XTRIG トリプル クランプ

既に関わらずと知れたアフターマーケットトリプルクランプのトップブランド「XTRIG」。

カワサキファクトリーチームが採用するほか、AMA、MXGPで多くのレギュラーチームが採用するその高いクオリティーはまさに世界一のトリプルクランプと断言できる。古賀選手も既に4年以上に渡り愛用。渡米しチャレンジするAMA2019シーズンでも使用が決定。XTRIGは、10年以上に渡りTechnixが日本国内の輸入販売元としてデリバリーし続ける信頼のブランド。

古賀選手使用アイテム

XTRIG ROCSトリプルクランプ (20-22オフセット) 品番: 40101004
XTRIG PHDSハンドルバーマウント 品番: 50100001 合計 ¥84,000

RAPTOR チタン フットペグ

RAPTORチタンフットペグはAMAスーパークロス・MXGPのファクトリーチームをはじめ、第一線で活躍する世界中の多くのトップライダーが愛用。「一度使ったら手放せない」と多くのトップライダーに言わしめた本物の「パフォーマンスパーツ」!! 古賀選手の巧みなライディングも人馬一体を成し得るRAPTORチタンフットペグによるところも大きい。

古賀選手使用アイテム

RAPTOR Extremeチタンフットペグ 品番: RX002 価格: ¥33,000

CB250R TGR フォークスプリング発売開始!

ホンダ250ccネイキッドスポーツのCB250R。純正に装着されたフォークスプリングは、おそらく海外での需要からかと思われるプログレッシブスプリングが採用され、特に気になるところは奥での急激なバネレートの増加。それによりストローク奥で硬さを感じ、フォークが止まりブレーキング時のタイヤの接地が安定しない。Technixでは、街乗り～スポーツライディングを対象として初期～奥までスムーズなストローク感を感じ且つスポーツライディング時にはしっかりとブレーキングが出来るように、シングルレートスプリングを新たに開発。

日本国内の使用用途に合わせたスプリングを採用することでCB250Rの走りの楽しみが倍増する。



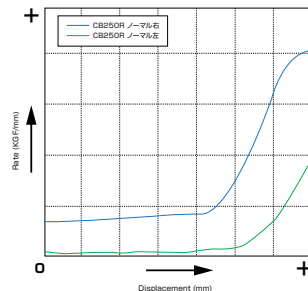
スプリングには専用のスペーサーを同梱。ボルトオンで取り付け可能



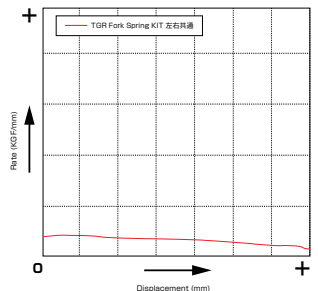
¥16,000 品番: TSFCB250R

推奨フォークオイル (別売):
TGRフォークオイル TRFO-10

CB250R 純正スプリング



CB250R用 TGR Fork Spring Kit



スタンダードでは、ストローク奥から急激にバネレートが立ち上がる。TGRでは、バネレートの変化は極めて少なく安定したレートを確保し初期～奥までスムーズな作動を狙う。(純正は左右でバネレートが異なります。)

TASC アッセンブルフロントフォーク貸出キャンペーン開催中!

Technix自慢のフロントフォークアップグレードサービス「TASC」。費用対効果が高くそのパフォーマンスはTechnixのお墨付き。しかしながら、「やはり高価なサスペンションモデリファイだから組み込む前に効果の高さを体感したい・・・」そんなお客様のご希望にお応えして弊社でテスト・開発用として持っている以下のフォークを無料で貸出致します。

HONDA	CBR250RR (MC51)	TASC
HONDA	CBR250RR (MC51)	TASC-JP
HONDA	GROM	TASC
KAWASAKI	ZRX1200 DAEG	TASC
KAWASAKI	Ninja250/400	TASC
KAWASAKI	Z125	TASC
KTM	DUKE/RC シリーズ	TASC

貸出ご希望の・・・

販売店様

弊社営業部までお気軽にお問い合わせください。

一般のお客様

一般のお客様へ直接の貸出は行っておりません。
行きつけのオートバイショップ様へご相談ください。
フォークは無料で貸出し致しますが、
車両への脱着等の費用は販売店様へ別途お支払いをお願い致します。



貸出は、弊社に業販登録を
頂いている販売店様に限ります。



racing suspension **Technix** レースサポート情報



BOAT選手



CHAIYAN選手

エンデュロレース

サスペンションサポート TGRパーツサポート

タイスーパークロス2018
BOAT選手 マシン：YZ250F (ヤマハ)
CHAIYAN選手 マシン：KX250F (カワサキ)

タイスーパークロス2018シーズンが12月2日に終了しました。
Technixでは、最高峰クラスMX-IIクラスで戦うタイ人ライダーのBOAT選手、CHAIYAN選手の2名をシーズン通してサポートしてきました。最終戦でチャンピオンの可能性があったBOAT選手ですがマシントラブルによりまさかのレースとなりチャンピオンを逃してしまいましたが、Technixサスペンションのパフォーマンスの高さを十分に証明できました。
Technixでは、引き続き2019シーズンもタイスーパークロスでのサスペンションサポート活動を継続する予定です。



ロードレース

サスペンションサポート

12月9日 第54回 NGK杯
鈴鹿サンデーロードレース N-JSB1000クラス <優勝>
内山寛選手 マシン・YZF-R1 (ヤマハ) チーム：E.P.S Racing&ガレージL8

前後ノーマルサスペンションをTechnixにてレース向けにリバルビング。
スタート前に雨が降ってくるという難しいコンディション中、
豊富なデータを元に見事にサスペンションをアジャストし、2位に57秒差の独走優勝！
シリーズランキング4位を獲得

最新情報や詳細はウェブでチェック! www.technix.jp

⚠ 表記の価格は全て<税抜>での
価格表示になっております。

弊社取り扱い商品は全て業販可能です。お気軽にお問い合わせください。